

令和7年度学校運営ビジョン

教育目標

『自律』
『創造』
『協働』

重点目標

疑問や思いを声にし、
主体的に課題を探究しよう

【令和7年度小高中学校共通実践テーマ】

焚き付けを『炭火』につなぐ

熱



酸素



可燃物

『炭』とは与えられた可燃物ではなく、生徒に内在するもの
健康と安全を担保して、適切に判断し自分のなすべきことに取り組む炭火 [自律]
仲間とともに助け合い、励まし合ってより高い目標達成に取り組む炭火 [協働]
獲得した知識や技能を活用し、新たな価値やものづくりに取り組む炭火 [創造]

【R7 学校が重点的に取り組むこと】

◎ 生徒一人一人に応じて「熱」っします。(なぜ・どうして、おもしろそう、やってみたい)

知 答えが一つとは限らない学習課題に取り組ませ、生徒の知的好奇心を高めます。

徳 多様性を認める土壌づくりに努め、生徒の自己肯定感や自己有用感を高めます。

体 生徒が夢や希望を持てるようキャリア教育の質を上げ、心身の健康を増進する意欲を高めます。

◎ 発火を促す「酸素」を与えます。(効果的な話し合いを通し、互いを認め合い、高め合う)

知 話し合いを答え合わせから叩き台の場と変換させ、より妥当性のある解を導く態度を育てます。

徳 なりたい人物像を明確にさせ、他者との円滑な関わりを促すコミュニケーションスキルを養わせます。

体 各分野で活躍する人材等を活用し、自分に必要な技能等の習得に取り組む態度を育てます。

◎ 種火を内在する「可燃物」への燃焼につなげます。(できた、わかったを次のステージへ)

知 学習成果発表会や地域との協働学習を重ね、豊かな経験値に基づく即興発信力を養わせます。

徳 SDGsに基づく学習を進め、持続可能な世界を築くために自ら実践する力を養わせます。

体 実感する豊かさの段階を客観的に捉えさせ、自身のWell-beingを目指す素地を養わせます。